

モニタリング結果報告書

施設 大磯港
 指定管理者 大磯町
 施設所管課 平塚土木事務所

(平成21年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	H21.11.10	H21.11.13	良好に行われている
11月	H21.12.10	H21.12.14	良好に行われている
12月	H22.01.12	H22.01.15	良好に行われている
1月	H22.02.10	H22.02.15	良好に行われている
2月	H22.03.10	H22.03.15	良好に行われている
3月	H22.04.08	H22.04.13	良好に行われている

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る **B: 提案どおり** C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

建築資材の陸揚げ基地や水産拠点、また、大規模地震の発生時における緊急物資受入れ港として、港の機能を発揮させつつ、利用者サービスの向上と適正な管理運営を図るとともに、大磯港を拠点とした開かれた港湾に向けた地域振興策を展開する。

<実施状況>

適正な業務運営に必要な知識を取得するための研修をできるだけ受講させ、職員の資質の向上を図り、多様なニーズに適切に対応する体制を整えている。また、施設の利用承認については、公平性を確保、利用状況を把握し、効率的な利用承認を行っている。

<提案内容の概要>

漁業者、骨材事業者等の事業者間の公平中立な利用調整を図るとともに、利用者意見の把握やモニタリングを行う。

<実施状況>

災害時等に的確に作動するよう、防潮門扉の維持管理を行うとともに、施設利用者の快適な利用に資する維持管理を行っている。管理業務・利用調整にあたっては、規定類を適正に適用するとともに、平塚土木事務所とも調整を図っている。

みなとまちづくり協議会を通じて、港湾を利用する関係機関代表者の意見把握に努め、適正な港湾管理に反映している。

11月に地元産の農産物や魚介の販売等を目的とした「ふれあい農産物まつり」(100人参加)を、2月に「大磯港の活性化方策について」と題した講演会(100人参加)を開催するなど、開かれた港湾に向けた取り組みを実施している。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入		
年間予算額	43,968	43,968	0	44,307	△419
上半期計 (a)	20,518	20,518	()	19,453	1,064
下半期計 (b)	23,450	23,450	()	24,934	△1,484
10月	4,205	4,205	()	4,074	130
11月	3,414	3,414	()	2,985	428
12月	3,414	3,414	()	5,896	△2,482
1月	3,742	3,742	()	2,917	824
2月	3,414	3,414	()	3,106	307
3月	5,261	5,261	()	3,711	1,549
合計 (a+b)	43,968	43,968	0	44,387	△419

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

特になし

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	—
		—
支出の状況	なし	—
		—
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	使用料	前年同月使用料	前年対比増減率
上半期計 (a)	53,742,530 円	50,016,159 円	7.5%
下半期計 (b)	26,850,281 円	26,351,528 円	1.9%
10 月	4,240,216 円	9,120,727 円	△53.5%
11 月	8,745,939 円	3,052,466 円	186.5%
12 月	2,184,315 円	2,310,371 円	△5.5%
1 月	2,904,257 円	7,422,561 円	△60.9%
2 月	6,470,213 円	1,998,684 円	223.7%
3 月	2,305,341 円	2,446,719 円	△5.8%
合計 (a+b)	80,592,811 円	76,367,687 円	5.5%

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1 割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
月						
月						
月						
月						
月						
月						

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
月			
月			
月			
月			
月			
月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・なし	
	・	
職員対応	・なし	
	・	
事業内容	・なし	
	・	
その他	・なし	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	なし
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	なし		
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>諸規定類を適正に適用し、迅速、公平な事務の執行に努めるとともに、利用料金等のダブルチェックや岸壁利用船舶の目視確認を行うなど適正な利用承認事務に努めるほか、骨材運搬車両からの飛砂防止対策や交通安全への配慮など利用者への指導にも努めている。</p> <p>また、日常の維持管理業務を着実に遂行し、施設の快適な利用を進めた。</p>
施設所管課	<p>規定類に基づき利用承認業務を迅速、公平に執行するとともに、日常の維持管理業務を適正に実施するなど、管理・運営は良好に行われている。</p> <p>みなとまちづくり協議会を通して、開かれた港湾づくりに向けた整備計画を協議し整備を進めている。</p>